

題名 原爆の影響と復興

鹿沼市立北押原中学校 (氏名) 高橋 慶丞



僕は広島へ行き、思ったこと、感じたことがとても多くあ

ります。その中でも、題名に書いた二つのことはよく考えま

した。原爆の影響というのは、自分達が考えているよりもつらいものでした。自分と同じくらいの年の

子か、自分より小さい子が、親や大切な人を亡くすなど、自分では考えられないほどのものでした。

平和記念公園で会ったおじいさんは、「原爆は人だけでなく心も壊した。」とおっしゃっていました。

それほどに、原爆というのものはひどくつらかったのだと感じました。ですが、広島の方々は自らの生

活を再建させつつ、まちの復興に立ち上がっていったのです。1949年には広島平和都市建設法が制定

され、徐々に今の広島へとなっていったのです。

とてつもない被害を出した原爆。こうならないために、このことを伝え、核が使われることのない世

界というものを創っていかなければならないと僕は思いました。